

第 11 回マルキユーM- 1 CUP 全国グレ釣り選手権大会
九州地区予選 大分県 米水津会場「大会要項」 A 日程

日 時 2026 年 2 月 25 日 (水)「予備日 4 月 1 日 (水)」
釣り場 大分県佐伯市 (米水津一帯)
受付場所 大分県佐伯市米水津小浦 (小浦港) ※下③ページ参照
使用渡船 千代丸・えびす丸・功明丸・政進丸・長伸丸・有漁丸・若戎丸〔計 7 船使用〕

〔大会スケジュール〕

大会受付 4 : 30 ~ 5 : 00 (受付時に抽選を行い渡船・瀬渡しの順番を決めます。)
競技説明 5 : 00 ~ 5 : 15
出港時間 競技説明 → エサチェック後に直ちに出發します。(各船 1 便から順次出發)
競技時間 7 : 00 ~ 13 : 00 (6 時間)
検 量 帰港後、直ちに行います。
表 彰 式 全員の帰港・検量終了後、直ちに行います (抽選賞あり)。
終 了 15 : 00 (予定)

◎大会中に使用する配合エサ・付けエサはマルキユー製品に限ります。
マルキユー製品が無い場合は、審査対象外となります。※下④ページの参照

【競技規定】

1. ・出港時間 5:20(エサチェック終了後)・競技時間 7:00~13:00 ・磯の清掃 13:00~13:15 ・回収 13:15
2. ライフジャケット(膨張式は不可)・磯靴・帽子は必ず着用し、ゼッケン(番号札)は帽子の**左側に装着**してください。
3. **大会中に使用するエサはマルキュー製品に限り**ます。(但し、マキエに混ざるオキアミ、ボイルオキアミ、アミエビ)ブロックの使用はOKです。**※下④ページの参照**
4. 出船前に担当役員が選手のクーラー、バックソンのチェックを行います(使用する付けエサもチェック致します)。
5. **大会に使用できないエサは、競技時間中、大会本部で預からせて頂き、帰着申告の際に返却させていただきます。**
6. 渡船の荷物スペースが限られるため、使用する道具は、できるだけコンパクトをお願いします。
7. 使用する竿と針は1本とします。使用しない予備竿はロッドケースの中に入れておいて下さい。
8. 釣り方は、ウキを使ったフカセ釣りに限ります。カゴ釣り・ギャング釣りは禁止します。
9. 瀬上がりは2名以上とし、船長と役員の指示に従って下さい。
10. 乗礁後、まず選手間でお互いが見える範囲内で釣り座と境界線を決め、交代時間を選手間で確認してください。釣り座はジャンケンで勝者より選定し、その後決められた時間で時計回りに右の釣り座へ移動します。沖に向かって一番右の釣り座の人は一番左の釣り座に移動してください。
11. 競技開始時間までは、仕掛け・まき餌の準備をしても構いませんが、海へのまき餌・ウキの投入は一切禁止します。
12. 境界線を越えての仕掛けの流し込み(沈め釣り)、マキエの投入、取り込み時の選手の立ち入りは禁止します。なお、掛けた魚が境界線を越えてしまった場合は対戦者の競技の妨げにならないように速やかに取り込んでください。
13. 交代・終了の合図の時に掛かっているグレは無効とします。時間内に取り込んで下さい。
取り込みとは、魚の入ったタモ杓を持つ・魚を手で掴む のいずれかの状態で完了とします。
14. 試合時間は、試合開始前に各選手間で時計を確認してください。また、同礁者で沖に向かって一番左の選手が交代・終了の合図をしてください。また、他の選手も時間には責任を持ってお互いに競技時間を守ってください。
15. 瀬替わりは基本的にありません。安全確認の為に見回りを実施します。その際に安全が確保できない場合は、瀬替りして競技をおこないます。
16. 携帯電話の使用は出港後から原則禁止しますが、緊急連絡等の場合は、船中では役員の許可を、又磯場では竿を置き、同磯の選手に許可を得て会話してください。

【審査規定】

1. 検量はグレ **9** 匹以内の総重量とします(規定寸法なし)。**9** 匹に満たない場合も検量します。
同重量の場合は匹数の多い方が上位となります。同重量、匹数も同じ場合は抽選となります。
2. 参加者の上位 **11** 名は、2026 年 9 月 20 日(日)開催の「第 11 回マルキューM-1CUP 全国グレ釣り選手権大会九州地区準決勝(長崎県宮ノ浦)」への参加資格を得ます。上位 **11** 名の選出方法は、当日の競技説明時に発表します。
3. 大会は選手全員の上礁後に、競技が開始した時点で成立とします。天候の急変などで、途中で競技を終了せざるをえない場合はその時点での釣果で順位の決定をします。また、天候など諸事情で開始時刻が遅れた場合は、競技時間を短縮して実施します。渡船のトラブルなどの場合も閉会時間に影響しない範囲で全選手の競技時間が同一となるように時間を調節して実施します。
4. クレームは帰港後直ちに本部までお願いします。検量締め切り後は受け付け致しません。大会規定の違反行為があった場合は、その場で注意して下さい。それでも聞かない場合には大会本部まで連絡してください。

【注意事項】

1. 受付や乗船中・表彰式など選手が集まる場所での喫煙はお控えください。
2. **船長との会話は禁止**します。役員の指示に従い、次に瀬上がりする人は前に瀬上がりする組を手伝ってください。
3. 事故の責任は一切負いませんので、自己の責任において安全確保して下さい。
4. 選手の皆様は、マナーや競技規定を守って楽しい釣りをして下さい。飲酒は禁止します。
5. ※帰港後の検量と帰着申告について
●検量しない選手 → すぐにゼッケンを本部まで提出(帰着申告)して下さい。参加賞と交換します。
●検量する選手 → すぐに検量してください。その後ゼッケンを本部まで提出してください。参加賞と交換します。
6. 会場はご厚意でお借りしていますのでマナーを守って利用してください。ゴミは各自で責任を持って下さい。
7. 13:00 の競技終了から回収時間の 13:15 迄、釣り場の清掃のご協力をお願い致します。
8. 死魚と弱っている魚の放流は禁止します。命を粗末にしている、海を汚しているなどの問題となっていますのでご協力をお願いします。
9. 準決勝進出が決まった選手は同年の同地区予選会場への参加はご遠慮ください。

◎以上の規定は、悪天候などの諸状況によって、予告なく当日変更の場合もありますので予めのご了承をお願い致します。

※ 出船後は、荷物の間違え・降ろし忘れ・忘れ物等あっても、**船を呼んでの対応は出来ません**ので、十分にご注意ください。また、磯で荷物が流された場合も同様となります。

受付場所（付近見取図）



受付場所（小浦港）→ {住所：大分県佐伯市米水津小浦}



【こちらから順に駐車お願い致します。】

大会中の使用エサについて

大会中に使用するエサはマルキュー製品に限ります。

マルキュー製品以外で使えるのは、マキエに混ぜる「オキアミ、ボイルオキアミ、アミエビ」のブロックのみです。※パッケージの持参は必要ありません

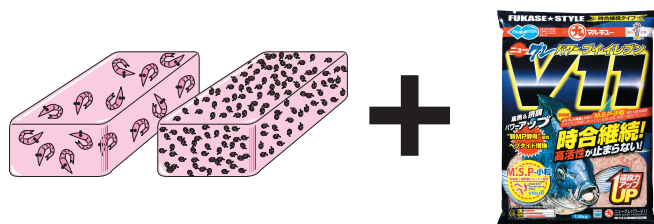
又、マキエ(マキエサ)、加工した付けエサは、事前に作ってきても構いません。

可○

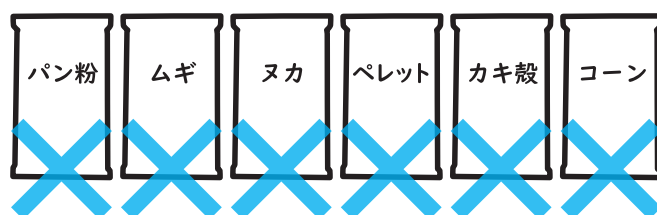
不可×

マキエについて

○-①:「オキアミ、ボイルオキアミ、アミエビ」+「マルキュー製品」は可。



×-①: 市販のパン粉、ムギ、ヌカ、ペレット、カキ殻、コーンなどのブレンドは不可。

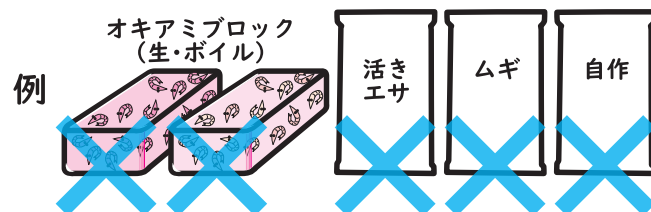


付けエサについて

○-①:「くわせオキアミスーパーハード」を「魚玉ハード」などに練り込むのは可。



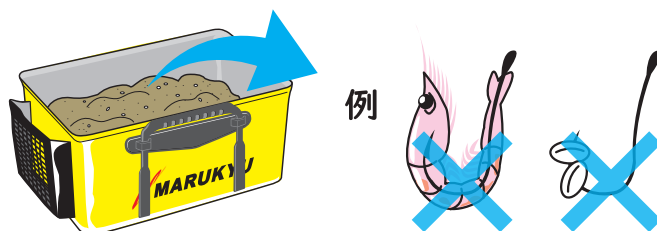
×-①: マルキュー製品以外は不可



○-②:「食い渋リイエロー」と「高集魚レッド」などをマールに練り込むのは可。



×-②: マキエの中から付けエサを使用することは不可(オキアミ、ムギなど)。



○-③: 付けエサの加工は全てマルキュー製品の使用であれば可。
※事前にマルキュー製品のみを使用しての加工は可。



×-③: 付けエサをダンゴ(ダンゴエサ・練リエサ)で包む釣り方は不可。※ハリに付けたオキアミなどの付けエサを練リエサなどで包み込むことは不可。

